



## 巻頭特集

チアダンスで地域に広げる笑顔と元気

# ブルー☆スターズ blue stars

吹田市在住の小中学生で結成しているチアダンスチーム『ブルー☆スターズ』。来年、結成10周年を迎えるにあたり、大会やイベントなど、勢力的に活動の幅を広げているチームの姿やコーチの思いに迫った。

### 保護者や地域の方々の支えがチームの原動力に

レッスンは各チーム週1回、『シリウス』は1時間、『ポラリス』は1時間20分、『スピカ』は3時間。大会に出るために必要なテクニックはもちろんのこと、挨拶、返事をしっかり声を出して行うことの重要性も含め指導している。

「チームみんなと力を合わせるこの大切さを伝え、自覚を持ってもらうようにチーム体制を調整しています」という言葉から、個性を伸ばして自立させることにもつながるように練習メニューを考え、チームの可能性をもっと広げたいという藤田コーチの指導への熱意が感じられる。

年に数回、関西で行われるチアダンス予選大会に出場し、全国大会を目指す。そのほか、「吹田まつり」、

「敬老会」、「関西大学校友吹田支部総会」、「すいすいまつり」といった地域で開催されるイベントなどにも出演している。吹田市は地域のイベントも多く、練習の成果を発表できる機会に恵まれていて、各イベントに参加することで、見に来た方に「見ていて涙がでた」、「元気をもらった」など声をかけてもらう機会が増えていくそうだ。

大会前後は慌ただしい中でも、応援をしてくれる保護者の温かいサポートがあり、準備もスムーズに運ぶことが多く心強い味方である。協力体制があることで集中できる環境が整い、メンバーにとってもそれぞれの自己表現力を高めたりチームワークが保てたりすることにつながっている。



#### ともこコーチ

出産でしばらくコーチを休んでいた萬谷知子さん。元気に春からコーチとして復活！

#### ゆみこコーチ

一ツ橋裕美子さんの7歳になる娘も現在チームメンバーとして活躍中！



大学の後輩で、子どもを持つ母親でもある2名のコーチが加わったことで、結成当初より指導面も充実している

#### 大会にはいつもおそろいのユニホーム姿で登場



### 5人でのスタートから約10年。今では50名を超えるチームに

吹田市を拠点に活動しているチアダンスチーム『ブルー☆スターズ』。チームカラーとしてユニホームには吹田市のイメージカラーを意識して水色を取り入れ、二人ひとりがキラキラと輝く星のような存在になってほしい」という思いを込めて結成されたそう。チームは6歳児〜小学4年生が在籍する『シリウス』、小学6年生までの『ポラリス』、小学校高学年〜中学生を集めた『スピカ』。現在は総勢約50名が週1回、主にチームごとに分かれて吹田市内の体育館で練習。大会やイベント前には合同練習を行い、ダンス、キック、ジャンプなど細かいタイミングや角度を全員が合わせられるように地道な練習が繰り返される。

「最近では様々なパフォーマンスに挑戦しながらも自然な笑顔で表現できている姿が見られます。元気いっぱいステージを盛り上げられるチアダンスチームへと変化してきたところですね」と話すのは、コーチの藤田ゆとりさん。

「2008年の結成当時は手探り状態でした。出産後に、自分自身がプレーヤーとしてチアダンスを再開するのと同じタイミングで大学時代の知人がチアダンスチームを作ることになり、「指導者にならないか」と私に声を掛けてくれたこ

#### 代表者兼コーチ

藤田ゆとりさん



通称「ゆとり先生」と親しまれている「ブルー☆スターズ」のコーチ。「しんどいときこそ、笑顔！」をモットーに、振り付けだけではなく、それぞれの個性を伸ばせるよう表現力や表情など、一人ひとりに合った指導を行う。自身は3児の母でもある。

### 笑顔をやさげず元気に活動。楽しさをチアダンスで表現

#### チームメンバーより

キャプテン&副キャプテン



『ポラリス』キャプテン 本所 未有希(みゆき)さん

新しい大会に出る事やイベントに参加するときはとても楽しみです。練習では、自分から声を出して、明るい表情を作ること意識しています。メンバー同士が仲良く楽しみながら練習できているところがいいと思います。

『スピカ』副キャプテン 山口 和夏(のどか)さん

振り付けを覚えるときが大変ですが、ダンスがみんなで揃えられた時に良かった!と思うことがあります。その時が一番嬉しいです。

導く姿がとても頼もしかった。

「人前で話すことが苦手じゃなくなつた」、「学校でもみんなの前でお手本になったりできるようになった」というメンバーたちの声を聞くことで、彼女たちの変化を感じ、それはコーチ自身にとって喜びと励みになっている。「覚えにくい振り付けでもメンバー同士でお互いに確認し合うなど、どのチームも協力し合って楽しく練習ができています」。ハキハキと明るく答えてくれた『スピカ』のメンバーからも感じられたように、コーチの指導以外に各チームは自然な形で自主的に動いていて、活気にあふれている。上級生がしっかりと下級生を

「最近、豊中にある『ブルー☆スターズ』の妹チームが2大会連続で全国大会へと進みました。身近なチームが全国大会を決めたことが、今はメンバーみんなの刺激となっていて練習での動きも気迫に満ちています。現在、伸び盛りの『ブルー☆スターズ』。これから全国大会を目指し、コーチ陣は演出構成を考え、メンバーは難しい課題に挑戦しながらも、全員で気持ちを一つにして活動を続けていきます」と今後の展望を話してくれた。多くの人に支えられ、また吹田の地でたくさんの方の感動を与えられるチームとして、日々成長を続けている。今後ますます注目されていくに違いない。

とがチーム結成のきっかけとなりました。最初は幼稚園に通っていた娘と娘のお友達5人からスタートしたチームだったんです」と、当時を振り返る。

みんなと一緒に楽しく練習!



ジャンプのタイミング、整列の状態など、高学年のお姉さんたちが、自主的に低学年のメンバーを教えることも多いそう。みんなで力を合わせて振り付けをチェックしながら練習を進めていく

### ブルー☆スターズ

今後のイベント 大会出場予定

#### 大会

8月18日(金)・19日(土) 『第5回全国日本小中学生ダンスコンクール 西日本大会』

今年初参加

#### 8月27日(日)

『USA Challenge Competition 2017 WEST』

#### イベント

#### 9月10日(日)

『山手地区敬老会』

#### 9月18日(月・祝)

『吹二地区敬老会』

※詳しくはHPをチェック

#### 取材協力

ブルー☆スターズ (blue stars)

http://bluestars-love-cheer.com/